

# 工芸会

# Work Center

# たより

## Vol.70

### 第二十七回工芸会ワークセンターまつり



第二十七回工芸会ワークセンターまつりを今年度は、従来の日程である十一月第三週から一週ずらし、第四週の十一月二十六日(日)に開催しました。毎年十一月は福岡市内でイベント目白押しですが、どちらのイベントも福岡市民マラソンのある第二週を避けてイベントを行っている感があります。そのような中で私共もより多くのお客様にご来場して頂きたいという思いで協議を重ねた結果、今回は第四週に開催させて頂きました。日程変更については賛否両論がありますが、ご理解頂けると幸いです。

イベントの方では、ステージでゴスペルソングや似顔絵師「日花」氏によるパフォーマンス、九大化学部の実験ショー、そして参加型イベントの福岡舞鶴高情報技術部のロボット教室も好評でした。その他、お食事コーナーや模擬店、保護者協力による豚汁、舞鶴高の茶道部(お茶会)等々に満足した声を頂き、大盛況の内に終える事が出来ました。

今後も皆様の貴重なご意見を参考にしながら「来年も来たい」と思ってもらえる様、職員一同で企画・運営に取り組んでいきたいと思っております。

ご協力頂いた企業様、ボランティアの皆様、保護者会の皆様、そして、ご来場頂いた皆様、誠にありがとうございました。

縫製係主任 忠岡 徹



# 新年度を迎えるにあたり

施設長 藤川 保正



寒波続きの寒い冬がようやく終わり、急に春がおとずれ、梅と桜が同居するような季節の中、平成二十九年度も終わり、新年度を迎えようとしています。平成二十九年度は、入所者・通所者も増え二年前の九〇人と同数となり、一層にぎやかになりました。平成三十年度もこの人数を維持し、さらに通所者の増を願うところです。

さて、平成三十年度は、障害福祉サービスの報酬改定が実施されます。まだ、確定ではありませんが、厳しい改定の予想とはうらはらに、当施設にとつては、逆に微増という結果になりました。しかし、全体としては入所から地域へ、また、福祉的就労から一般就労へという流れは、益々強まっています。これはいたしかたないことですが、こういう流れの中でも、どうしても地域や一般家庭では生活が困難な方が一定数いらっしゃることもまた事実です。こういった方をいかに見つけ、より良い支援に結び付けていくか、今後の広報の役割がますます重要となります。各市町村や聾学校だけでなく、各地域のろうあ者協会や障害者支援センターと連携し、また平成三十年度は全国ろう重複障害者施設連絡協議会に加盟し、九州のろうあ者施設と連携し、九州地区の入所者の受け皿としての役割を果たせるよう努力して参ります。

こうした中、本施設も移転開設から二十八年が経過し、いよいよ次の時代を考える時期にきています。昨年度から法人内に将来構想研究会を立ち上げ、建て替えを含めた今後の事業展開を研究・検討し将来の夢を描いていきたいと思っている次第です。

最後に、利用者の皆さんの笑顔が消えることがないようにすることが我々の使命と思ひ定め、今年度また頑張っていくしますのでよろしくお願いいたします。

## 新年会

平成三十年一月五日(金)に、新年会を食堂にて開催致しました。始めに、努力賞・感謝状・特別賞・傘寿・喜寿・還暦のお祝いや賞を受賞される方に、賞状と記念品を施設長より授与されました。

利用者の方は、司会・はじめのことは・乾杯の挨拶・万歳三唱・おわりのことば・お年玉の受取等を、それぞれ利用者代表の方が個々に創意工夫をされ担当されました。

料理は、給食職員の手作りで、美味しいおせち料理と寄せ鍋を頂きました。お腹も膨れてきたところで、恒例の余興を行います。

今年の余興は牛乳パックを輪切りしたものをタワーのように積み重ねるゲーム、お玉でピンポン球をリレーし作業場対抗で競うゲーム、最後は景品争奪ジャンケン大会と進行し、今年も笑いが絶えず、みなさん楽しいひとときを過ごすことができました。と思います。

新しい一年も病氣や怪我に注意し、今年の目標を持ち、良い結果が得られますように、みなさん協力して頑張りましょう。

生産活動課長 河千田 伸一



みずほ福祉助成財団様より助成を頂きました

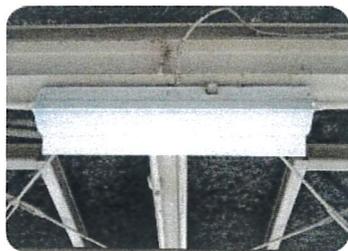


平成29年度みずほ福祉助成財団助成

工芸会では木工係・軽作業係等で重量物を運ぶ事が多く、フォークリフトが必要不可欠です、今回、「みずほ福祉助成財団様」より助成を頂き、二十〇年間使用したフォークリフトの買替えを行う事が出来ました。

改修工事

LED 機器に交換



地盤沈下による改良工事



退職職員紹介

生産活動課長 河千田 伸一

平成三十年三月三十一日付

夜間支援員 唐津 光子

平成三十年三月三十一日付

苦情解決第三者委員会



平成二十九年度の苦情解決第三者委員会を、二月五日(月)工芸会ワークセンター多目的ホールにて、苦情解決第三者委員の、濱地長俊委員(元・元岡校区自治協議会長)、笠魁三委員(元・玄洋公民館長)に参加をいただき開催いたしました。はじめに、藤川法人事務局長(工芸会ワークセンター施設長)より、福祉サービスに関する苦情解決規則、苦情・要望を申し出る流れについて説明が行われ、工芸会ワークセンターにおける平成二十九年度の苦情・要望の受付形態ならびに苦情・要望の内容について説明をさせていただきました。今年度、工芸会ワークセンターでは、利用者の皆様からの苦情受付ボックスによる苦情はありませんでしたが、利用者からの口頭による苦情が一件ありました。

本施設では、昨年と同様、毎月一回行われる施設長との懇談の日や作業場の懇談の日、毎週金曜日に行われる自治会等を開催し、利用者の皆様の苦情や要望を申し出る機械を多く設けております。懇談の日や自治会等が出される内容は、利用者間の生活上のトラブルに関することや、施設内の修理や改善に関する事。また、社会見学旅行の行き先等の要望など様々ですが、利用者の皆さんの意見に耳を傾け、希望や要望については早期段階で対応し、苦情に発展しないよう日頃より努めています。

第三者委員の方々からは、「利用者の個性や特性をよくとらえて、こまめに指導・支援に当たっているのが苦情が少ないのではないか。家族の中にいたら当人も家族も苦勞し、家庭崩壊になるかもしれない。施設での確なお世話をしていただきありがたいと思う。」等の助言をいただきました。

今後も利用者の皆様が安心・安全かつ充実した施設生活が過ごせるよう更なる福祉サービスの向上に努めてまいります。

施設長補佐 小原 勲



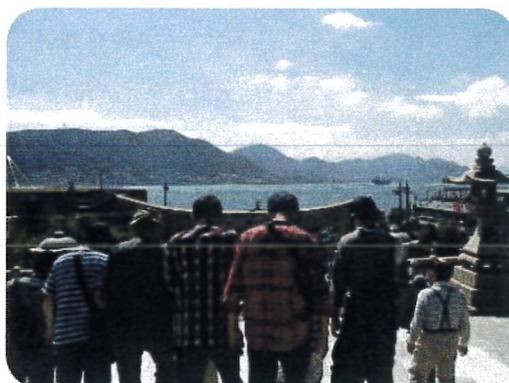
## 熊本・人吉旅行



平成二十九年十月二十六日～二十七日、みなさんが毎年楽しみにしている社会見学旅行を行いました。行き先は、熊本の人吉。最初は熊本ワイン工場を見学しました。試飲コーナーもあり、ほろ酔い気分を楽しまれていました。次に、熊本地震で被災した熊本城を見学。地震の被害の凄まじさと、復興を目指して工事中の熊本城の姿を見て、みなさん様々な思いを持たれている様子でした。見学後は熊本城の城彩苑にて熊本名産の食べ歩き。その後は、皆さんが一番楽しみにされていた観光列車「かわせみ・やませみ」に乗車し、人吉駅までの豪華列車での旅を楽しみました。二日目は朝から球磨川下り。人吉の自然豊かな美しい景色を見ながら船に揺られて、みなさんの心も癒されたかと思います。人吉クラフトパークでは、革のキーホルダー作りに挑戦し、自分だけのオリジナルキーホルダーを一生懸命作られていました。

みなさん、とても良い笑顔で、楽しい二日間を過ごして頂けたのではないかと思います。

縫製係 支援員 村崎 悠助



## 山口旅行



社会見学旅行二班が九月二十八日から一泊二日で山口方面へ行ってきました。出発時は、お天気が心配でしたが、現地では晴天に恵まれました。まず、門司港の九州鉄道記念館を見学し、門司港レトロ観光列車の潮風号へ乗車、心地よい風を感じながら関門海峡めかり駅へ到着しました。次に、川棚で有名な瓦そばの昼食、角島大橋を渡って灯台へ、その後、百二十三基も立ち並ぶ赤い鳥居が印象的な元乃隈稻荷神社では、大きな鳥居のテッペンにある御賽銭箱めがけて運を願いました。宿の湯本温泉にゆっくり浸かり、美味しく楽しい宴会で心も身体も癒され二日目へ。蒲鉾店で試食やお土産を買い、下関唐戸市場カモンワープや赤間神宮を散策、昼食は、「春帆楼」でのふぐ料理に大満足でした。午後は、三年前にオープンした北九州市のTOTOミュージアムを見学して、帰りの車内は楽しい夢み心地で帰り着きました。皆さんにとって又、楽しい思い出が出来た旅行だったと思います。

医務保健係 江口 奈穂美



# 熊本・菊南旅行



十月十七日から一八日にかけて行ってきた菊南旅行。この旅行は、まったりのんびり楽しむ旅でした。まずは柳川のうなぎのせいろ蒸し、最初からご馳走です！みなさん美味しいからお箸がどんどん進んでいましたね！私は「おかわり」がもう喉まで出てきてしまっていました！次に向かったのは詩人、童謡作家として有名な北原白秋の生家です。みなさん、たくさんの資料よりも茶の間や大きな座敷、中庭に興味津々でゆっくり畳でくつろがれている方もいらっしゃいました。他にも孔子公園でのんびり散歩、メロンドームでのお土産買いに…。たくさんの思い出ができましたね！また来年も楽しい旅にしましょう！



なごみ係 支援員 仁科 崇

## 熊本・菊南

## 山口旅行

## 熊本・人吉旅行



クリスマス会

平成二十九年十二月二十日、利用者自治会が主催する毎年恒例のクリスマス会に、職員は招待していただきました。自治会の方は、クリスマスツリーの飾り付けやプレゼントの買い出し、その他色々な準備を自治会長の松本さんを中心に協力して行っていました。

当日は、サンタさんにプレゼントを頂いたり、楽しいゲームや厨房の先生の心のこもったクリスマスメニューで大満足！

また今回は、九州プロレス様に施設慰問をお願いし、『若手のホープ野崎広大選手』に來会頂きました。野崎選手がレスラーを目指した理由や、日頃のトレーニングの様子等をお聞きしたり、ふれあい等めつたに出来ない交流ができ大盛り上がりでした。

今年もサンタさんにプレゼントをもらえるといいですね！

なごみ係長

成清 京子



周船寺幼稚園手話勉強会



高齢者教室 講師



杵整備 ボランティア  
元岡校区もちつき大会



地域貢献活動について

元岡校区資源回収



工芸会ワークセンターでは、地域との絆を大切に、色々な活動も、ご協力させて頂いております。写真以外にも体育館の無料開放・元岡小学校で開催される豊年花火大会等、地域イベントにも積極的に参加させて頂いております。

※体育館のご利用は、事前に提出して頂く申込書が必要です。

その他の行事の様子



施設長と二人で仕上げた餅つき



近隣の理容師さんにお越し頂く散髪支援



災害は、いつ・どこで発生するかわかりません  
夜間避難訓練



頑張ってくれた裁縫針に感謝して  
針供養



今年の主役、年女・年男の皆さま  
節分



平日に豪華料理・温泉付き  
健康ランド体験



帰省が出来なかったので  
お正月



こっち向いて写真撮るよ  
ひな飾り



休日に実施している散策支援にて  
お買い物

招事業のご案内

大相撲観戦

平成二十九年  
十一月十六日(月)

十二名

全日本プロレス

平成二十九年  
十二月四日(月)

十五名

大日本プロレス

平成二十九年  
十二月十日(日)

十名

全日本プロレス

平成二十九年  
二月十八日(日)

十五名

大日本プロレス

平成二十九年  
三月十一日(日)

十名

今年度も、  
沢山のご招待を頂きました。  
スポンサーの各社様  
ありがとうございました。

平成三十年度 行事予定

- 3月
  - 総合防災訓練
  - 外食会
- 2月
  - ひなまつり
- 1月
  - 針供養
  - 節分(豆まき)
- 12月
  - 初詣 ※年末年始休暇在寮者対象
  - 新年会
  - 鏡開き
- 11月
  - 障害者週間バイキング昼食会
  - クリスマス会
  - もちつき
- 10月
  - 工芸会ワークセンターまつり
  - 夜間避難訓練
  - 夕食会
- 9月
  - 社会見学旅行
- 8月
  - 福岡市障がい者スポーツ大会
  - 工芸会・田尻苑合同レクリエーション大会
  - 第二回健康診断
- 7月
  - 納涼バスハイク ※お盆休暇在寮者対象
  - 夕涼み会
  - 七夕
- 6月
  - 野外活動
  - 夜間避難訓練
  - 夕食会
- 5月
  - 工芸会ワークセンター移転開設記念行事
- 4月
  - 花見会
  - 第一回健康診断



毎月の定例行事紹介

- 自治会 (毎週) ○休日支援 (月二回)
- 誕生会 (毎月) 映画会 (月一回)
- 買物支援 (毎月) 散策 (月一回)
- 健康増進運動 (週二回) 散髪 (月二回)
- 身辺支援 (週二回) 環境美化 (月二回)
- 懇談の日 (月二回) クラブ活動 (月二回)
- 大掃除 (月一回) ○避難訓練 (毎月)

表彰・感謝状受賞者紹介

全国社会福祉協議会厚生労働大臣表彰受賞

平成二十九年十一月二十二日 木工係 支援員 長田 盛隆

福岡市社会福祉協議会会賞表彰受賞

平成二十九年十一月二十二日 肘井 清治さん

福岡市長感謝状受賞

平成二十九年十一月二十二日 サービス管理部長 竹下 貴 生活介護課長 末吉 智美

福岡市社会福祉協議会感謝状受賞

平成二十九年十一月二十二日 給食係 岩崎 康子

発行 社会福祉法人 福岡ろうあ福祉会  
 障害者支援施設 工芸会ワークセンター  
 〒819-0383  
 福岡市西区大字田尻 2 5 4 2 番地  
 TEL 0 9 2 - 8 0 6 - 7 7 7 4  
 FAX 0 9 2 - 8 0 6 - 8 9 6 2  
 E-mail kougeikai@kougeikai.or.jp  
 URL http://www.kougeikai.or.jp

